今年も昨年に引き続き、集客数が多いイオンフェスタで開催したことに加えて声掛けの範囲を広げることや福島県をイメージした「半纏」は親しみやすいデザインということもあり、パンフレットを配布しながらの声かけに気軽に応えてくれる方が多くみられました。新聞の開催記事を見て来場した方もおり、改めて新聞掲載の広報活動の必要性を感じました。また時間が無く、検査を体験できない方にもパンフレットを配布したことで幅広く臨床検査技師の知名度の向上に貢献できたと思いました。

